

第 76 巻 (2022 年) 特集

1 月号 [No.1] 消化器外科 ロボット支援手術の導入と手術教育

第 75 巻 (2021 年) 特集

1 月号 [No.1] 消化器・一般外科領域の手術教育を考える
 2 月号 [No.2] 食道癌・胃癌手術におけるリンパ節郭清の理論と手技
 3 月号 [No.3] 肝胆膵外科における再切除と再手術—最新の治療戦略
 4 月臨時増刊号 [No.4] 消化器・一般外科における Common Disease の手術—エルステから高難度まで
 4 月号 [No.5] 大腸肛門外科における消化管ストーマ造設術とその関連手技
 5 月号 [No.6] 消化器・一般外科医のための腹部外傷外科手術講座
 6 月増大号 [No.7] 上部消化管手術におけるトラブルシューティング—困難症例・偶発症への対策
 7 月号 [No.8] 解剖学的変異を考慮した下部消化管手術
 8 月号 [No.9] 膵臓外科の基本手術 2021 —修練医がマスターすべき術式とは
 9 月号 [No.10] 消化器外科における高齢者手術—各施設の工夫と留意点
 10 月号 [No.11] 腹腔鏡・内視鏡合同手術 (LECS) の現状と展望
 11 月号 [No.12] 修練医必携 腸閉塞の治療戦略と手術
 12 月号 [No.13] 最新知見に基づく消化管外科の再手術—適応と術式選択

第 74 巻 (2020 年) 特集

1 月号 [No.1] 肝胆膵外科における低侵襲手術と臓器温存手術
 2 月号 [No.2] 鼠径部ヘルニア手術を極める
 3 月号 [No.3] 大腸癌手術におけるリンパ節郭清の理論と手技
 3 月臨時増刊号 [No.4] 消化器外科手術の論点 2020 —誌上ディベートと手術手技
 4 月号 [No.5] 内視鏡外科手術に必要な局所解剖—肝胆膵脾
 5 月号 [No.6] 内視鏡外科手術に必要な局所解剖—食道・胃
 6 月号 [No.7] 膵頭十二指腸切除に必要な外科解剖と手術手技
 7 月増大号 [No.8] 大腸外科手術におけるトラブルシューティング
 8 月号 [No.9] 解剖学的変異を考慮した上部消化管手術
 9 月号 [No.10] 肝胆膵外科における Conversion Surgery
 10 月号 [No.11] 直腸脱の手術
 11 月号 [No.12] 消化器・一般外科手術における感染対策・周術期管理
 12 月号 [No.13] 内視鏡外科手術に必要な局所解剖—結腸・直腸

第 73 巻 (2019 年) 特集

1 月号 [No.1] 腹腔鏡下胃切除後体腔内再建の Knack & Pitfalls
 2 月号 [No.2] 腹部外傷の救急手術手技 2019
 3 月号 [No.3] 誌上ディベート 肝胆膵外科における controversial surgery
 3 月臨時増刊号 [No.4] 高度進行消化器癌に対する手術
 4 月号 [No.5] 内視鏡外科手術における助手・スコピストの役割
 5 月号 [No.6] 食道癌手術の最前線—合併症ゼロを目指した私の秘訣
 6 月増大号 [No.7] 肝胆膵外科手術におけるトラブルシューティング
 7 月号 [No.8] 外科解剖に基づく腹腔鏡下横行結腸癌手術
 8 月号 [No.9] 術前シミュレーション・術中ナビゲーションを駆使した消化管手術
 9 月号 [No.10] ICG 蛍光法を用いた肝胆道外科手術
 10 月号 [No.11] 腹腔鏡下大腸癌手術におけるメインデバイスの選択
 11 月号 [No.12] いまだからこそ見直される乳房温存手術
 12 月号 [No.13] 大腸外科における低侵襲手術の最前線

その他のバックナンバーは、弊社ホームページ (<http://www.kanehara-shuppan.co.jp/>) をご参照ください。
 在庫のお問い合わせ・ご注文は、弊社ホームページ、TEL 03-3811-7184、FAX 03-3813-0288 にて承ります。
 最新の第 76 巻 (2022 年) の定価 (税込) は通常号 2,970 円、増大号 4,950 円、臨時増刊号 8,800 円です。